



## 五輪の書

客員 相談役 藤井 基之

今年はオリンピックイヤーでした。本稿を皆様がご覧になる頃はとこの昔に北京オリンピックも終わっているわけですが、原稿を書いている今はまさに酷暑の八月、北京オリンピックの真只中です。

ところでオリンピック選手の派遣に当たって、JOCは選手たちに「五輪の書」を配布したそうです。いうまでもなく五輪の書とは宮本武蔵の書いた兵法書の名前ですが、この本は「五輪の書」といってもオリンピックの競技に勝つ方法を教えているわけではなく、食に関して様々な問題の渦中にある中国での生活上の注意を記載したものだとか。武蔵の五輪の書とオリンピックの五輪とを掛けたもので、JOCにも粋な方がおられるようです。さて、本物の「五輪の書」は巖流島で佐々木小次郎と決闘、見事に勝ちを納めた剣豪宮本武蔵が著したものだ。武蔵は十三歳にして新当流の使い手有馬喜兵衛という剣士と初めて試合をしてから二十八、九歳ころまでに諸国を巡り、実に六〇回余り試合をしたが一度も負けたことがなかったと同書の中で書き残しています。そして六十

才になった年の十月十日寅の一点（午前四時三十分）に「兵法の道、二天一流と号し、数年鍛錬のこと、初めて書物にあらわさんと」と思い、「五輪の書」を書き始めたのだそうです。中身は五輪の書の名の通り、「天の巻」「地の巻」「水の巻」「風の巻」そして「空の巻」の五巻からなっています。その中で印象に強い武蔵流兵法を二、三拾って見ます。

(一)おおかた、武士は只死ぬるといふ道をたしなむことと覚ゆるほどの義なり。死する道においては武士ばかりに限らず。

武士は「潔きよく死ぬ」のがたしなみと教えられていたそうですが、武蔵は「何も死を覚悟しているのは武士だけではない」とし、「死ぬほどの覚悟を持って自分の大切な人や信じることのために働く」これが人の道であり、農民や女性などの差別などないと教えています。人々のために美味しい料理を作る、調理師に生き調理師に死ぬる覚悟に武士と相通じるものを感じます。

ふじい もとゆき  
藤井 基之

- 生年月日 昭和 22 年 3 月 16 日
- 選挙区 参議院比例区
- 当選回数 1 回
- 出生地 岡山県岡山市
- 趣味 音楽・読書
- 個人ホームページ  
<http://www.mfujii.gr.jp/>
- その他 薬学博士・薬剤師
- 私の政治信条  
私の政策の柱は A(エイジフリー)B(バリアフリー)D(ドラッグフリー:薬物乱用のない社会)社会造りです。  
高齢者も、障害を持つ方も、国民誰もが安心して暮らし、元気で生活を送ることのできる長寿社会を創るために何が必要か、を政治活動の根底においています。  
好きな言葉「昨日の夢は、今日の希望、そして明日の現実」
- 活動報告  
参院議員厚生労働委員会理事として、食品安全確保のための食品衛生法改正、健康増進法改正、薬事法改正、薬剤師法改正、クリーニング業法改正、国民年金法改正等に関与。
- 経歴  
昭和 37 年 岡山大学教育学部附属中学校卒業  
昭和 40 年 岡山県立岡山操山高等学校卒業  
昭和 44 年 東京大学薬学部薬学科卒業  
昭和 44 年 厚生省入省  
平成 9 年 厚生省退官  
平成 9 年 財団法人 ヒューマンサイエンス 振興財団専務理事  
平成 12 年 日本薬剤師連盟副会長  
社団法人 日本薬剤師会常務理事  
平成 13 年 参議院議員  
平成 16 年 厚生労働大臣政務官  
(平成 16 年 9 月～平成 17 年 11 月)  
平成 19 年 日本薬剤師連盟顧問
- その他  
昭和大学薬学部 客員教授  
共立薬科大学 客員教授  
東邦大学薬学部 客員教授  
新潟薬科大学 客員教授  
千葉大学薬学部 非常勤講師  
京都薬科大学 客員教授

(一)物事につけ拍子は有るものなれども、とりわけ兵法の拍子、鍛錬なくしては及びがたきところなり。諸芸・諸能に至りても、拍子をそむくことはあるべからず。剣術の道には「拍子・調子」というものがある。その拍子・調子が崩れることがあってはならない。兵法だけでなく何事にも拍子・調子というものがあり、それを知ることこそ大切だということだそうぞうです。調理にあっても包丁さばき、煮焚きの時間、調味など、拍子や調子が大切なのではないでしょうか。

(二)心意二つの心をみがき、観見二つの目をとき少しの曇りもなく、迷いの雲の晴れたる所こそ、実の空としるべきなり。

同じ「みる」でも二つある。「見る」とは肉体的に目で見ること、そして「観る」とは心の目で観ること。この二つの「眼」を磨いてこそ、少しの曇りもなく迷いが晴れ、真実の空が見えるのだと。美味なる料理をつくるにもこの「観見」両眼が必要なのは。

その他、五輪の書には「戦い時の心の持ち方」「巖のごとき不動心」「多敵との戦い方」「山海のかわり」など、実戦での勝ち方が列記されています。

私も皆様のご声援をいただきながら政治家としての戦いの只中、全国行脚の日々ですが剣豪武蔵に学ぶ点は多いと思います。秋の夜長を「五輪の書」にふける絶好の機会としましょうか。